

各 位

平成20年3月17日  
近畿日本ツーリスト株式会社  
ブランド戦略室広報 担当：立花  
(TEL：03 - 3257 - 1661)

### 旅行取扱状況の概観（平成20年1月分）

本年1月1日付けで、近畿日本ツーリスト（以下、KNT）は、店頭販売事業をツーリストサービス（旧社名）に承継し、店頭販売専門会社のKNTツーリスト（ツーリストサービスの商号を変更、以下KNTT）を誕生させました。

旅行取扱状況の概観において、店頭販売事業の実績値を除いたKNT単体の取扱状況説明だけでは、昨年度と比較し数字上大きな隔たりが生じてしまいます。このため今年一年間については、KNTとKNTT、両社の実績値を踏まえた形で旅行取扱状況の概観を説明させていただきます。

海外団体旅行では、学生団体は前年実績に僅かに届かなかったが、一般団体の堅調により、合計では前年比100.3%と若干の前年比プラスとなった。海外企画旅行では、ホリデ이의取り扱いが前年比90.6%と鈍化したため、合計でも前年実績を下回った。海外個人旅行は、海外クーポンの取り扱いが低調であったが、その他クーポンが取り扱いを伸ばし、合計では前年実績を上回った。

海外旅行合計では、海外企画旅行の低調が大きく影響し、前年比96.6%と前年を下回るスタートとなった。

国内団体旅行では、一般団体、学生団体共に取り扱い好調で、合計では前年比109%と大きく前年実績を上回った。特に学生団体は修学旅行外の取り扱いが好調であった。国内企画旅行では、メイトの取り扱いが前年比101%と堅調で、合計でも前年実績を上回った。国内個人旅行は、国内クーポンの取り扱い低調が影響し、合計では前年実績に達しなかった。

国内旅行合計では、団体旅行と国内企画旅行の取り扱い堅調により、前年比100.6%と前年比プラスのスタートとなった。

国際旅行は、取り扱い好調で、前年比128.5%と大きく前年比プラス。

この結果、1月の総取扱額は前年比100.2%と前年実績を上回った。

（以 上）